

# KBMA

## NEWS



KBMAニュース第20号

発行日/2003年1月1日

発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会

2003年



号

No.20



(雪の神護寺)

- 新年のごあいさつ
- 安全衛生大会盛大に開催
- 研修旅行南信州へ

CLEAN CREW



JBMA  
京都ビルメンテナンス協会

# 新年のごあいさつ

社団法人 京都ビルメンテナンス協会

会長 矢口雅彦



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになりましたことと、心よりお慶び申し上げます。

当協会は昨年、法人設立10周年（創立38周年）を迎え、記念式典並びに祝賀会を盛大に執り行うことができました。これは偏に、日頃ご指導を賜っております行政のご担当をはじめ、関係団体の諸先輩方、並びに会員の皆様のご支援の賜と深く感謝申し上げます。

さて、当協会設立から40年が経過し、この間日本の経済情勢は高度成長期から低迷期に移行し、そして今なお、各産業界は苦戦を強いられている状況にあります。

ビルメンテナンス業界も例外ではなく、業界を取り巻く環境が大きく変化し、斯業が果たすべき役割、存在価値が問われていると言っても過

言ではありません。

一例を挙げますと、不動産の証券化が進む中で、建物を商品として運用・管理するPM（プロパティマネジメント）という新たな手法が求められつつありますし、また、国土交通省では、ストックマネジメントすなわち官庁施設の長期的な有効活用のための保全技術の研究を推進させております。

かたや、国の財務問題の一解決策として、民間企業の資金・ノウハウを社会資本の整備に活用しようとするPFI（民間資金等活用事業）が広まりつつあります。

このような、建物の長期的効率のかつ良質な運用・管理という今日のニーズは、斯業にとって大きなビジネスチャンスと考えます。

ところで昨年、この京都の地にある民間企業から、ノーベル賞受賞者が誕生いたしましたことは、大変な

驚きと感動を覚えたと同時に、日頃地道に取り組んできた仕事の成果が世界に認められたということで、多くの民間企業に希望を与えた明るいニュースであったと思います。

昨今の経済情勢は、いぜん厳しい状況ではありますが、こうした時代だからこそ、現在、そして将来をしっかりと見据えたさまざまな経営施策を講じるとともに、日々の仕事を着実にこなしていくことが重要であると痛感いたします。

このような状況を絶好の機会として捉え、法人設立十周年という節目の年を過ぎ、初心の気持ちを忘れずに協会の新たな歴史に向け、協会運営に取り組んで参る所存でございますので、皆様の倍旧のご協力・ご支援をお願い申し上げまして新年の挨拶とさせていただきます。

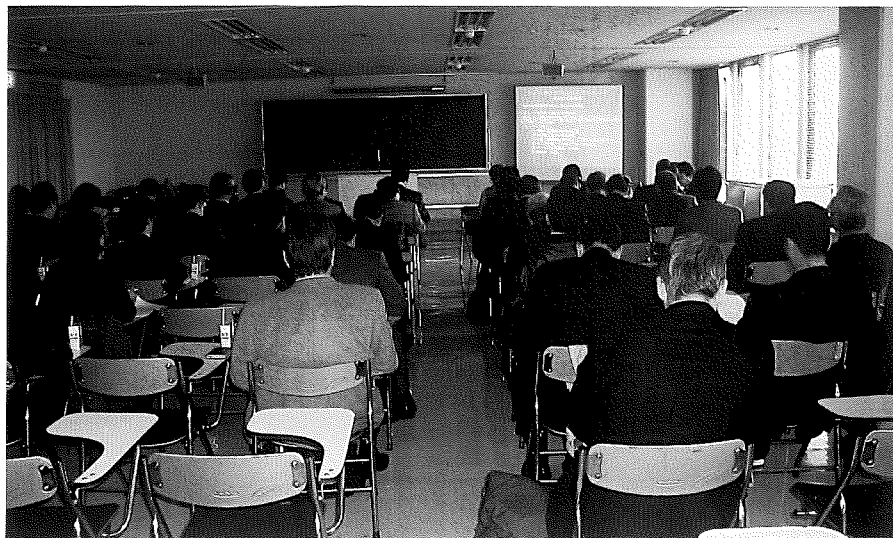
## 理事会開催報告

### 第3回例会開催

12/13 中小企業会館8F

さる12月13日に第3回例会を開催いたしました。今回は改正されたビル管理法がテーマとあって、60名を越える参加者を迎えました。また、他の府県協会からも多くの参加者を迎えました。

全国協会の北川副会長をゲストに迎え、熱心な解説と質疑応答を交え盛会裏に閉会いたしました。



## 協会短信

最近の京都ビルメンテナンス協会や業界の動きなどを紹介します。

10月4日「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」が「労災保険講習会」と併催で京都テルサ大ホールで148名の参加を得て行なわれた。

今回も京都の3協同組合協賛のもと平井安全衛生委員の初司会で幕を開け、ますます挨拶に磨きのかかった矢口協会長のヨイショも織り交ぜた名調子の後、京都労働局安全衛生



# 京都ビルメンテナンス業安全衛生大会 労災保険講習会

課長櫻井博様のご挨拶と続いた。

次の「労災保険講習会」では植西安全衛生委員長が登壇し、京都の労災保険収支率などを全国の数値と比較して説明した。また、ミドリ安全様の協力を得て、滑り難さを追求して開発された『ハイグリップ』という作業靴が紹介され、特注の滑り台に洗剤を撒き数名の方に乗ってもらいその効果を実感していただいた。

最後に、委員長が着用していたオートバイ用エアバックベストを作動膨張させ、より一層の安全意識の高揚と協力が要請されて講習会は終了した。

休憩をはさみ、シンガポール在住で異色の落語家笑福亭鶴笑師匠のパペット（人形）落語を観賞した。

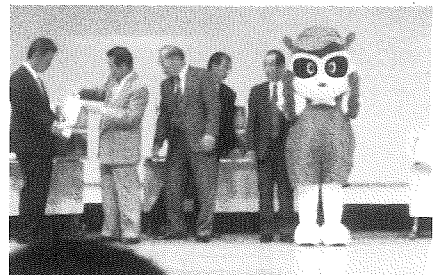
まさにこの日にふさわしく桃太郎伝説の鬼退治をアレンジした「労災

## 10/4 京都テルサ大ホール

退治」という演目で、人形を使い全身で演技する汗まみれの熱演に会場は沸き返っていた。

その興奮も醒めやらぬうち新谷副会長の音頭で安全宣言が唱和され労働災害の撲滅を全員で誓い合った。

最後に、恒例のアライグマのマスコットが登場し、お楽しみ特別記念品抽選会が行なわれ、協会・協同組合の各代表者や鶴笑師匠などにより籤が引かれると会場内一喜一憂の雰囲気となり、和気相合のうちに散会した。（安全衛生委員会）



## 木曾路を訪ねて、 秋の味覚と天竜舟下り

当日は晴天に恵まれ、午前9時、一行43名を乗せたサロンバスは京都駅を出発しました。

高速道路を中津川ICで降り、木曾路へ入り。木曾路では馬籠、妻籠宿の散策を楽しみました。馬籠、妻籠は江戸時代に賑わった中山道の宿場街にて、幾たびか焼失しましたが、その都度復元され今日にその姿を止めています。「木曾路は山の中」で始まる島崎藤村の小説「夜明け前」は、ここを舞台に幕末から明治へ時代が遷る様子を描いています。

その日は、木地師の里にてろくろ工芸を見学の後、清内路峠を越え昼

## 10/8・9 研修旅行報告

神温泉「ゆるいの宿・恵山」で旅装をときました。

宿では、みんなで信玄の秘湯と伝わる名湯で旅の疲れを癒し、研修会並びに懇親会へ臨みます。遅くまで盛会に終始しました。

翌日は、早立ちのゴルフ組と遅出の観光組に分かれ、ゴルフ組は「あららぎ高原カントリークラブ」にて一ラウンドのストロークプレーを楽しみました。優勝はワンワールドの古川慶司様、準優勝は中信興産の河

原宣夫様でした。このコースの感想は全員「一度は良いが、二度と来たくない」でした。

観光組は、日本三景舟下りの一つ舟天港から「天竜船下り」を楽しみ、天竜峡りんご園にてりんご狩り、水引細工の見学、元善光寺で祈願を終えゴルフ組を拾って帰路に就きました。

午後7時、全員無事京都駅に降り立ち、この研修旅行を明日からの糧にと解散しました。

（総務厚生委員会）



# シニアワーク技能講習会開催

9・10・11月中5日間のべ15日間

新年あけましておめでとうございます。旧年中は当委員会事業に絶大なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。㈱京都府シルバー人材センター連合会からの依頼で、5年間にわたり実施しているシルバー技能講習会を本年度も9・10・11月中5日間のべ15日間のプログラムで開講しました。これは、清掃業務に就職を希望する高齢者を対象に、清掃業務に対する心得から始まり、ホーキ・モップの基本作業、ポリシャの操作等の実習とビデオ教材による座学を交えプロとしての清掃作業を理解してもらおうという講習会です。19名の受講者を迎え、西村智、竹林

弘、山本伸二、山元孝信、河合吉彦講師を中心に、インストラクターの先生方がマンツーマンで指導。受講

生も熱心に講義に耳を傾け、実習でも年齢を感じさせない動作で、取り組んでいました。

お忙しい中、熱心に指導にあってくださいました講師、インストラクターの先生方ならびに委員会の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。(教育事業委員会)



# 朱雀工房清掃作業講習会

9・10月に12日間

精神障害者通所センターの朱雀工房において、9月、10月の12日間で上級講座として清掃作業を実技研修

で行いました。今期は前回に初級講座として6、7月に実施しており、同じ受講者で上級講座を受けており

ます。

延べ24回の講習となり、我が協会講師と受講者のコミュニケーションは充分で、個人的な日常生活の話までできるようになり、アットホームな講習となりました。

しかし、受講者は社会復帰を目標としていますので、真剣そのもので、一所懸命、汗流しての奮闘です。それに応えようと、協会講師及び委員各位も真剣になり、つい大きな声もあげてしまいがちでした。施設の指導員の方や、職業支援センターの方々も毎回参加され、清掃作業による社会復帰の可能性を充分認識されました。

協会のボランティア事業が、小さな単位ですが少しでも社会に貢献できたことが、当公益事業委員は認識でき、かつ協会員の皆様の支援が今後大きな社会貢献につながると信じます。これからも、協会員の皆様よろしくご協力お願いいたします。

(公益事業推進委員会)

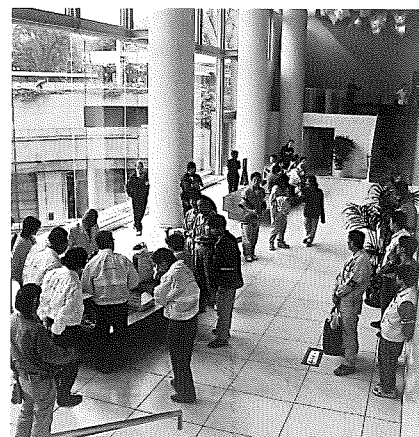


# 京いきいきボランティアまつり

12/8 今年も終了後の会場清掃ボランティア

第7回目にあたる「京いきいきボランティアまつり」の終了後の床清掃を行いました。このボランティアまつりは、京都市保健福祉局や社会福祉協議会ほかYMCAや京都青年会議所などが主催で開催されています。

私ども協会は協賛ということで大きくパンフレットに記載されています。協会としては2回目から活動を進めており、今回で6回目ということになります。実は1回目は主催者側で自ら清掃をされたのですが、まったくきれいにならず困ってしまったと



いうことでした。そうしたときに協会よりボランティア活動として申し入れ、今日まで清掃作業を続けてきました。まつりの終了後の清掃は閉館の都合上2時間弱で行わなければなりません。そこで清掃作業のプロ集団として、早く美しく仕上げるように皆で奮闘しました。さすがと思わせる出来栄で、主催者側も大変満足していただきました。私達の技術を生かしたボランティアをこれからも行っていきますので、ご協力お願いいたします。

(公益事業推進委員会)

## 平成14年度 防除作業従事者 研修会を終えて

今回も京都と滋賀のビルメン協会及びPCO協会合同で開催されました。ビル管法の改正による防除業の登録に際しての、人的・物的要件が変更となったこともあり、多数の参加を得ての研修会でした。府からは保健

福祉部生活衛生課から芦田主任が行政面より、市からは衛生公害研究所の大西係長が昆虫の生態など熱弁を振るわれ、予定時間をオーバーしての講演でした。全体的にビル管理の衛生に欠かせない防除作業に有意義な研修を行えたのではないのでしょうか。運営関係者及び私も含め、協会内講師の方々ご苦労さまでした。

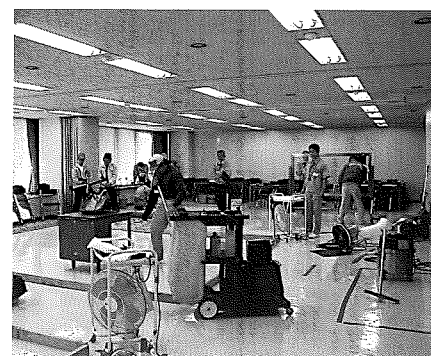
防除作業従事者研修指導者

真下 登

## ビルクリーニング 基礎講座中級開講

12/9 中小企業会館

技能検定が目前にせまってきました。受験者で早い人は12月24日が検定日とあって、会場は熱気にあふれ、



講師陣からも鋭い声が飛び交っていました。受講生も真剣で本番を意識した実技を行い、ガラスやカーペットは意欲的に何度も練習する姿が印象的でした。

当委員会もできる限りのサポートをしたいと考えており、検定に向けて12月19日と1月9日に直前講習を予定しています。

委員会一同、受講生皆様の合格を祈念いたします。(教育事業委員会)



# KBMA INFORMATION

最近3ヵ月の終わった  
(H14.10月～12月)

## 主な行事

これからの予定  
(H15.1月～3月)

### ■総務厚生委員会■

- 10月8日～9日 研修旅行(南信州)  
(参加34社、41名)(短信  
欄掲載)
- 11月28日 委員会開催 協会会議室  
**予定**
- 1月10日 平成15年度新年賀詞交歓  
会(京都宝ヶ池プリンス  
ホテル)

### ■広報委員会■

- 10月1日 KBMA・NEWS第19号  
(秋号)発行
- 11月18日 ニュース第20号(冬号)  
編集担当者会議開催 協  
会会議室
- 12月16日 ニュース第20号(冬号)  
編集担当者会議開催 協  
会会議室
- 予定**
- 1月1日 KBMA・NEWS第20号  
(冬号)発行

### ■安全衛生委員会■

- 10月4日 京都ビルメンテナンス業  
安全衛生大会(京都テル  
サ)参加者153名(短信  
欄掲載)
- 11月下旬 年末年始災害防止啓発用  
品の配布

### ■教育事業委員会■

- 10月11日 ビルクリーニング基礎講  
座・中級(第48回)の開  
催 京都府中小企業会館
- 10月15日～18日、21日(5日間) 第  
11回シニアワーク技能講  
習会開催 京都府中小企  
業会館
- 11月6日 ビルクリーニング基礎講  
座・中級(第49回)の開  
催 京都府中小企業会館
- 11月18日～22日 第12回シニアワー  
ク清掃技能講習会開催  
京都府中小企業会館
- 12月3日 ビルクリーニング基礎講

- 12月19日 座・中級(第50回)の開  
催 京都府中小企業会館  
ビルクリーニング基礎講  
座・中級(第51回)の開  
催 京都府中小企業会館

**予定**

- 1月9日 ビルクリーニング基礎講  
座・中級(第52回)の開  
催 京都府中小企業会館

### ■公益事業推進委員会■

- 10月15日～17日・21日～23日(延べ  
6日間) 朱雀工房清掃  
作業(上級)課程講習会  
実施 地域生活支援セン  
ター
- 12月8日 「第7回京いきいきボラ  
ンティアまつり」会場清  
掃ボランティア活動(み  
やこメッセ)(参加者49  
名)
- 予定**
- 1月17日 委員会開催予定

だ  
賛  
助  
会  
員  
⑰

### ●社名 株式会社京津商会

- 所在地 京都市山科区大塚丹田35-4
- TEL (075)594-6588
- FAX (075)593-3226

明けましておめでとうございます。本年も宜しく御  
願ひします。我社は、消防設備部門を主体として、総  
合管理業務に関しても進出しています。この御時勢、  
年々業務単価も下がり、品質の面に関しては厳しくな  
ってきています。経済状況を鑑みてもまだまだ悪くな  
ってくるものと思われれます。こういう時だからこそ、  
いい仕事(サービス及び品質の向上)をしていかなけれ  
ば、生き残れなくなってしまいます。新年になって  
暗い話は嫌ですがより一層の努力をしていきますので  
宜しく御願ひします。

株式会社京津商会 代表取締役 川向武彦

KBMAニュース第20号(2003年冬号)  
編集人/広報委員会 発行人/矢口雅彦  
発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会  
〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17  
京都府中小企業会館6F  
TEL 075-314-8021 FAX 075-314-3860  
ホームページ <http://www.obicnet.ne.jp/kbma-koto>  
印刷所/洛西プリント社

### 会員の變更事項 (H14.10月～12月)

#### 正会員

- 関西ビル美装株式会社京都営業所  
営業所所在地及び営業所所長変更  
所長(新)細川哲且  
所在地(新)京都府宇治市菟道西牟上り23番地の38
- 関西明装株式会社  
代表者変更  
代表者(新)間宮治雄
- 株式会社京装  
代表者及び住所変更  
代表者(新)藤井正幸  
所在地(新)京都市伏見区醍醐御霊ヶ下町53-13  
TEL (075)571-8246 FAX (075)573-8005
- 京都建物管理株式会社  
住所変更  
所在地(新)京都市左京区岡崎東天王町23-6
- 都総合管理株式会社  
代表者変更  
代表者(新)渡守秀治

#### 退会企業

- 株式会社フェアトン(平成14年8月31日)
- 株式会社NTK(平成14年9月30日)
- 株式会社高塚工務店(平成14年12月31日)